

Learning for
Life

より高きを目指して

TOKOHA UNIV.
KIKUGAWA

HIGH SCHOOL GUIDE 2026

学校案内2026



常葉大学附属

菊川高等学校

橘は 実さへ 花さへ その葉さへ 枝に霜降れど いや常葉の樹

ご挨拶



理事長
木宮 健二

より高きを目指して学ぶ

学校法人常葉大学は、歴史の研究と教育に限りない情熱を傾けられた日本史学の泰斗「木宮泰彦先生」によって、昭和21年に創立されました。「戦後の混沌とした日本を再び立ち上げらしめ、光輝ある平和な文化国家を建設するためには、まず教育の力に待たなければならない。」との揺るぎない信念のもとに、あえて困難をもちえりみず、学園の創設にあたられました。この教育の力に対する創立者の信頼と確信こそは、本学園の「建学の精神」の根本です。創立70年を越え、私たちは教育の力をもって21世紀という新しい時代を担う人間を育てたいと考えます。



学校長
加藤 伸司

自主独立の気風、新たな創造

本校は昭和47年に創立されました。緑に囲まれた絶好の文教の地にあり、落ち着いた校風、徹底した進学指導、盛んな部活動を特色としています。創立以来今日まで、県内有数の進学校および部活動の推進校としてめざましい発展をとげてきました。生徒一人ひとりが持つ可能性を最大限に伸長するために、「創造」「礼節」「自立」の教育目標を基本に、「人間教育」「大学進学教育」を推し進め、次世代を担う若人の育成に努めています。



教育目標

自立

活気と活力に満ち
自立心のある生徒

創造

高い理知をめざし
自己を研く生徒

礼節

豊かな情操と
品位を尊ぶ生徒

沿革

昭和47年 4月

「常葉短大菊川高等学校」として創立、
第1回入学式

昭和51年 4月

美術・デザイン科に男子入学により
男女共学に移行

昭和53年 4月

「常葉学園菊川高等学校」と改称

昭和58年 4月

普通科に男子入学により男女共学に移行

平成19年 4月

第79回選抜高等学校野球大会 初優勝

平成15年 4月

併設中学校「常葉学園菊川中学校」開設



創立者 木宮泰彦先生



5つの特色

豊かな体験は、豊かな知性となって実を結ぶ。
「一人ひとりが光り輝く」教育の実現。

1 個性を伸ばす教育

落ち着いた校風の中、生徒一人ひとりの可能性を引き出し、個性を伸ばす教育を目指しています。1000人を超える大規模校で、目標を持った生徒同士の出会いが、更に高め合う関係になっていきます。

2 徹底した進学指導

国公立大、難関私立大・美術大進学など、生徒個々の様々な進路希望に合わせたコースや専攻を選択できます。科、コースに合わせたカリキュラム、進路行事を行い、学力と意識を養います。

普通科【コース制】

- 文理コース ●普通コース
- 一貫Sコース ※中高一貫生用

美術・デザイン科 2年次より【専攻制】

- 油絵専攻 ●日本画専攻
- 彫刻専攻 ●デザイン専攻

3 活発な部活動

部活動は特技を研ぎ、社会性を養う、有意義な活動の場です。本校では30を超える部活動があり、多くの生徒が勉学と部活動を両立しています。また、県大会、東海大会、全国大会で活躍する部活動が増えています。

4 自走する、心を育てる教育

授業内での総合的な探究の他、菊川市などと連携した地域貢献活動、講演会などを通して、自分で課題を見つけ、考えて行動するスキルと心構えを育んでいきます。

5 恵まれた環境、スケールメリット

菊川駅から至近の高台に立地し、最新の耐震設計、冷暖房、Wi-Fi完備の校舎で学べます。学生食堂、焼き立てパンや学用品を購入できる購買もあります。全座席指定のスクールバスも運行しています。

常葉大学附属校である本校から、毎年在籍の20%以上の生徒が常葉大学に進学しています。「附属高校入試制度」や「高大接続活動」により、大学につながる学びを実現しています。



納入金 令和7年度入学生納付金 (※参考 現高校1年生)

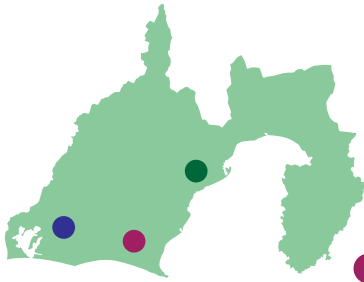
普通科

	内 訳	金 額		内 訳	金 額
	入 学	金		授 業	料
入 学 時 納 入 金	入 学 金	130,000円	毎 月 の 納 入 金	P T A 会 費	38,000円
	施 設 設 備 費	100,000円		後 援 会 費	300円
	諸 団 体 入 会 金	46,300円		ク ラ ブ 費	1,600円
	新 入 生 ゼ ミ 費	20,000円		学 年 費	1,000円
	学 生 総 合 保 険	14,500円		学 生 会 費	1,500円
	特 別 活 動 振 興 費	20,000円		修 学 旅 行 ・ 卒 業 積 立 金	100円
	諸 雑 費	10,000円			8,500円
	合 計	340,800円		合 計	51,000円

美術・デザイン科

	内 訳	金 額		内 訳	金 額
	入 学	金		授 業	料
入 学 時 納 入 金	入 学 金	230,000円	毎 月 の 納 入 金	P T A 会 費	47,000円
	施 設 設 備 費	100,000円		後 援 会 費	300円
	諸 団 体 入 会 金	46,300円		ク ラ ブ 費	1,600円
	新 入 生 ゼ ミ 費	20,000円		学 年 費	1,000円
	学 生 総 合 保 険	14,500円		学 生 会 費	1,500円
	特 別 活 動 振 興 費	20,000円		修 学 旅 行 ・ 卒 業 積 立 金	100円
	諸 雑 費	10,000円			5,300円
	合 計	440,800円		合 計	56,800円

常葉の一貫教育 [附属校の教育施設など]



●浜松市

常葉大学・浜松キャンパス、同大学院

経営学部 【経営学科】
健康プロデュース学部
【健康栄養学科】【保健健康学科】
【スポーツ健康科学科】【健康鍼灸学科】
【健康柔道整復学科】
保健医療学部 【理学療法学科】【作業療法学科】

●菊川市

常葉大学附属菊川中・高等学校

その他の附属校関連施設

常葉大学リハビリテーション病院 浜松市

●静岡市

常葉大学・静岡草薙キャンパス、同大学院

教育学部 【学校教育課程】【生涯学習学科】
【心理教育学科】
外国語学部 【英米語学科】
【グローバルコミュニケーション学科】
社会環境学部 【社会環境学科】
経営学部 【経営学科】
保育学部 【保育学科】
短期大学部 【日本語日本文学科】【保育科】

常葉大学・静岡瀬名キャンパス

造形学部 【造形学科】
短期大学部 【音楽科】

常葉大学・静岡水落キャンパス

法学部 【法律学科】
健康科学部 【看護学科】【静岡理学療法学科】

常葉大学附属 橘中・高等学校

常葉大学附属 常葉中・高等学校

常葉大学教育学部附属橘小学校

幼保連携型認定こども園

常葉大学附属とこほ幼稚園

幼保連携型認定こども園

常葉大学附属たちばな幼稚園



常葉大学 常葉大学短期大学部

常葉大学 進学特典

令和5年度入試から「附属高校入試」が導入されました。この入試は、一度の学力試験の成績で合格が決まるのではなく、**3年間の様々な取り組みの成果を総合的に評価**して合格が判定されます。常葉大学・短期大学部へより多くの生徒が常葉大学へ進学可能になります。

また、「附属高校入試」で常葉大学・短期大学部へ進学する場合、**受験料および入学金が優遇**されます。

地域に根差し、次世代の若者の夢をかなえ、地域とともに新しい街を創造する

2028(令和10)年4月(予定) 新・浜松駅前新キャンパス誕生

JR「浜松」駅南口
徒歩約**7分**

常葉大学浜松駅前新キャンパス完成イメージ図 ※変更になる場合があります。

経営・保育・栄養・スポーツ・医療などの充実した学びの場を提供



静岡草薙キャンパス

〒422-8581 静岡県静岡市駿河区弥生町6-1

- 教育学部 学校教育課程／生涯学習学科／心理教育学科
- 外国語学部 英米語学科／グローバルコミュニケーション学科
- 経営学部 経営学科
- 社会環境学部 社会環境学科
- 保育学部 保育学科
- 短期大学部 日本語日本文学科／保育科



浜松キャンパス

〒431-2102 静岡県浜松市浜名区都田町1230

- 経営学部 経営学科
 - 健康プロデュース学部 健康栄養学科／保育健康学科／スポーツ健康科学科／健康鍼灸学科／健康柔道整復学科
 - 保健医療学部 理学療法学科／作業療法学科※
- ※2028年4月 作業療法学科は静岡水落キャンパスへ移転予定



静岡瀬名キャンパス

〒420-0911 静岡県静岡市葵区瀬名1-22-1

- 造形学部 造形学科



静岡水落キャンパス

〒420-0831 静岡県静岡市葵区水落町1-30

- 法学部 法律学科
- 健康科学部 看護学科／静岡理学療法学科

常葉大学
公式サイトは
こちら▶



受験生サイト
「トコナビ」は
こちら▶



入学センター TEL:054-263-1126 nyushi@sz.tokoha-u.ac.jp

未来を切り拓く、次世代のリーダーを育む。

普通科

文理コース 普通コース





普通科 共通ビジョン

自然科学、社会科学、人文科学の各分野の発展に、積極的に貢献する人材を育てます。

異文化を理解し、国際社会で活躍できる、コミュニケーション能力の高い人材を育てます。

確かな学力と柔軟な思考力で問題を発見、解決し、社会の発展に寄与する人材を育てます。



普通科 共通ポリシー

1. 体験型、問題解決型の学習方法を取り入れ、知的好奇心や探究心を高めます。
2. 原則第1土曜日は午前中授業を実施します。
3. 社会貢献という視点で職業について考え、早期に進路希望を明確にさせます。
4. 心身両面の成長を重視し、勉学と部活動の両立をめざす生徒もサポートします。



卒業生からのメッセージ



静岡県立大学
看護学部
看護学科

松下 歩未さん
(第51期生)

私は高校3年間、運動部に所属していたため、勉強時間を十分に確保できず、「文武両道」とは言えない生活を送っていました。それでも、看護師として地域に貢献したいという目標は変わりませんでした。実際に私自身が過去に入院した経験があり、その際に支えてくれた医療従事者の方々に感謝の気持ちを持っており、私もそのような存在になりたいと強く思うようになりました。

地域貢献を実現するため、静岡市内の病院での実習がある静岡県立大学を志望することに決めました。部活動の部長や、生徒会副会長、代表委員としても活動していたので、その経験を生かせる学校推薦型入試を受けることを決意しました。推薦入試は、筆記試験に加えて数学の口頭試問や面接があり、非常に厳しい内容でしたが全力で取り組みました。

高校3年生の夏には、推薦されるかどうか分からない状況だったため、共通テスト対策と推薦対策を並行して進め、毎日長時間勉強に励みました。推薦が決まった後は、数学の口頭試問や面接の練習を先生方をお願いし、万全の準備を整えました。常葉菊川の先生方は一人ひとりに寄り添ってくださり、的確で温かいアドバイスをいただいたおかげで、受験に自信を持って臨むことができました。

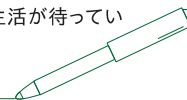
部活動を終えた後は、受験モードにしっかりと切り替え、友人や先生方の支えを受けながら、充実した受験生活を送ることができました。常葉菊川で過ごした3年間は、私にとって本当に大切な時間でした。この学校を選んでよかったと心から感じています。そして、これから入学する皆さんも、素晴らしい高校生活が待っていることを心から願っています。



静岡大学
理学部
化学科

西井 陽向さん
(第51期生)

私が本格的に受験勉強を始めたのは3年生になってからでした。しかし、その頃は志望校も決まっておらず、勉強方法も確立できていませんでした。そんな中で私の助けになったのは、1、2年次の定期テストで蓄えた基礎知識でした。定期テストは軽んじられがちですが、受験競争を勝ち抜くために本当に大切になるのはこうした基礎知識です。もちろん、1、2年次から毎日勉強することが理想ですが、それが難しい場合はまずは定期テストに向けて頑張ることも良いと思います。受験勉強では、日々の積み重ねが非常に重要です。皆さんが部活動などで忙しいことは理解していますが、その中でどのように時間を管理するかを考えることは、自己管理能力の向上にもつながります。苦しい時こそ、物事をよく考えてみてください。加えて、受験に対して不安に思うことがあれば、早めに先生や親に相談することも大切です。受験競争にはスタートの合図はありません。すでに今この瞬間にも始まっているのです。早期に対策を講じることに越したことはありません。志望校選びや勉強方法、受験方式など、難しいことが多いかもしれませんが、これらすべて含めて受験勉強です。今のうちから分からないことは自ら調べる習慣を身につけておきましょう。受験は皆さんが思っている以上に過酷で残酷なものです。しかし、その経験はきっと人生の大きな財産になると思います。最後に、これを読んでいる皆さんが望む未来を実現できることを心から願っています。頑張ってください！





普通科

文理コース

探求と問題解決



普通科

普通コース

探求と不断の努力

普通科 文理コース

Point1

一般入試を乗り越える学力をつけ、国公立大学、私立大学などへの進学を目指します。

Point2

3クラスを基本編成とします。2年次には1クラスに成績上位者をまとめた「選抜クラス」を作ります。また進路希望に応じて文系・理系にわかれ、3年次には受験科目に対応します。

Point3

7時間授業、補講でさらに学習時間を生み出し、3年次の演習時間を確保します。

Point4

放課後や長期休暇中の補講などで+αの応用力を高めます。

普通科 普通コース

Point1

多様な入試にチャレンジし、私立大学、常葉大学・短期大学部、短大などへの進学を目指します。

Point2

生徒のニーズにあった補講、講座を開設し、より高い進路希望の実現に結びつけます。

Point3

3年次には夏期に看護・医療系の入試に向けた補講を行います。

Point4

4クラスを基本編成とし、2年次から「文系、理系、看護、保育」の選択別編成とします。

Point5

1年次から「小論文」指導を開始し、発信力を高め、併せて多様な入試にも対応します。

教育課程表

[2025年度 入学生]

[2025年度 入学生]			一貫Sコース					文理コース					普通コース						
教科・科目		標準 単位	1年	2年	3年		1年	2年	3年		1年	2年			3年				
			共通	文	理	文	理	共通	文	理	文	理	共通	文	理	看護	文	理	看護
			単位					単位					単位						
国語	現代の国語	2	2				2					2							
	言語文化	2	3				3					2							
	論理国語	4		2	2	2	2		2	2	2	2		2	2	2	2	2	
	文学国語	4		2	2	2	2		2	2	2	2		2	2	2	2	2	
	国語表現	4																	
	古典探究	4		2	2	3	3		2	2	3	3		2			3		
地歴	国語演習	学設				★2					★2						2		2
	地理総合	2	2					2					2						
	地理探究	3																	
	歴史総合	2	2					2					2						
	日本史探究	3		●3		●3			●3		●3			●3			●3		
公民	世界史探究	3		●3		●3			●3		●3			●3			●3		
	公共	2		2	2				2	2				2	2	2			
	倫理	2																	
数学	政治・経済	2				3	3				3	3					3	3	3
	数学Ⅰ	3	4					4					3						
	数学Ⅱ	4		5	5				5	5				4	5	5			
	数学Ⅲ	3					▲3					▲3						▲3	
	数学A	2	2					2					2						
	数学B	2		2	2				2	2					3	3			
	数学C	2					★2	2			★2	2						2	
	数学演習1	学設				3	3				3	3					2	3	3
理科	数学演習2	学設				▲3					▲3						▲3	3	
	科学と人間生活	2																	
	物理基礎	2	2					2					2						
	物理	4			■3		■3			■3		■3			■3			■3	
	化学基礎	2		3	3				3	3				2	2	2			
	化学	4					4					4						4	4
	生物基礎	2	2					2					2						
	生物	4			■3		■3			■3		■3			■3	3		■3	3
	地学基礎	2																	
	地学	4																	
保体	理科演習	学設				4					4						2		
	理科演習2	学設																	
	体育	7~8	3	2	2	2	2	3	2	2	2	2	3	2	2	2	3	3	3
芸術	保健	2	1	1	1			1	1	1			1	1	1	1			
	健康																		
	音楽Ⅰ	2	2					2					2						
	音楽Ⅱ	2																	
外国語	美術Ⅰ	2																	
	音楽実技	学設												*2			*3		
	英語コミュⅠ	3	3					3					3						
	英語コミュⅡ	4		4	4				4	4				4	4	4			
	英語コミュⅢ	4				4	4				4	4					4	4	4
	論理・表現Ⅰ	2	3					3					3						
	論理・表現Ⅱ	2		3	3				3	3				3	3	3	2	2	2
	論理・表現Ⅲ	2				2	2				2	2							
家庭	OC																		
	英語演習	学設				3					3			*2			*3		
	家庭基礎	2	2					2					2						
情報	家庭総合	4																	
	情報Ⅰ	2		2	2				2	2				2	2	2			
総合的な探究の時間	情報Ⅱ	2																	
	単位の合計	3		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
LHR				1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

*音楽実技は保育コース必修。保育以外は*英語演習

※記号★●▲■は選択科目、各学年毎同一記号から一科目選択

※「学設」は「学校設定科目」

※選択科目の場合は、選択人数により開講しないこともあります。

[過去3年間]主な合格大学・進路実績

普通科

筑波大学
愛知教育大学
大阪教育大学
鳥取大学
鹿児島大学
横浜市立大学
群馬県立女子大学
長野県立大学

静岡県立大学
静岡文化芸術大学
滋賀県立大学
奈良女子大学
静岡大学
北見工業大学
山梨大学
和歌山大学
島根大学
諏訪東京理科大学
慶應義塾大学

上智大学
同志社大学
法政大学
東京理科大学
津田塾大学
南山大学
関西大学
立命館大学
青山学院大学
獨協医科大学
帝京大学(医)

大阪歯科大学
成城大学
中央大学
國學院大學
駒澤大学
専修大学
東京女子大学
東洋大学
明治学院大学
関西外国語大学
神奈川大学

愛知大学
名城大学
近畿大学
北里大学
順天堂大学
東京農業大学
京都産業大学
聖隷クリストファー大学
常葉大学
東海アックス看護専門学校
島田市立看護専門学校

表現力と創造力を高め個性を育てる。

美術・ デザイン科



美術・デザイン科の特徴

- 特徴 1** 東京藝大など、有名美術系大学への進学指導実績があります。
- 特徴 2** 奇数週(第1・3・5週)土曜日は午前中授業で授業時間を確保しています。
- 特徴 3** 週2回、月曜日と火曜日は7時間授業を行なっています。
- 特徴 4** 2年次から、日本画・油絵・彫刻・デザインの「専攻」を選択します。
- 特徴 5** アトリエを午後7時まで開放し、専門教員がついて指導を行っています。
- 特徴 6** 国内の修学旅行に加え、希望者にヨーロッパ研修旅行も実施しています。
- 特徴 7** 勉学と部活動の両立を目指す生徒もサポートしています。

卒業生からのメッセージ



東京藝術大学
美術学部
デザイン科
横山 多嘉さん
(第48期生)

私は高校卒業し藝大に合格するまでに様々な出来事がありましたが常葉菊川の美術・デザイン科での学びや経験はかなり強烈で大変貴重な物だったことに気がされます。授業で得た美術の知識が進学後自分の制作に役立ったり、勉強した所が日常に出てきて嬉しかったりすることがあり、そんな出来事が私の人生を豊かにしてくれます。当時、自分の将来と向き合う中で大きな不安を感じながら挑戦をしなければならなかったこともありましたが、その挑戦を応援してくれる先生方や悔れない仲間が存在が私の糧になりました。放課後に友達と切磋琢磨し合えた日々は今でも最高の思い出です。



武蔵野美術大学
造形学部
空間演出デザイン学科
小島 葵さん
(第51期生)

18年間の人生で、一番大きかったと思う選択が高校選びです。幼い頃から絵を描くことが好きで、美術に関する仕事をしたいと考えていましたが、具体的に何をしたいのか分からずにいました。そんな中学3年生、「とりあえず」で学力に合った高校を受験しようと考えていましたが、この高校を偶然知りホームページの「実力に差がつく」という言葉に感化され入学を決めました。高校に入ってから「実力に差がつく」の言葉通り、先生やクラスメイト、整った設備、専門的な授業など恵まれた環境で学ぶことができ、ずっと美術に困まっていたからこそ漠然としていた夢も具体的に見えてきました。「とりあえず」ではなく、自分の「好き」に正直に向き合い、切磋琢磨できる友と高め合えた日々は私にとってかけがえのない宝ものです。



武蔵野美術大学
造形学部
油絵学科
グラフィックアーツ専攻
小澤 幸桜さん
(第51期生)

美術・デザイン科での3年間は、とても充実したものでした。友人たちと互いに影響し合い、先生方に何度もアドバイスを頂いたことで、より満足できる作品を生み出せたと感じています。ときには、制作課題が自分のやりたいことと異なると感じることもありました。しかし、普段は手をつけないようなことに挑戦することで、新たな視点で物事を捉えることができ、予想もしなかった自分の得意分野を発見できました。また、突拍子もない思いつきを取り入れることで、作品制作がさらに面白くなり、思ったことは何でも挑戦すべきだと学びました。今ではこれらのチャレンジが大きな糧となり、かけがえのない経験だったと感じています。



教育課程表 [2025年度 入学生]

教科・科目		標準 単位	1年	2年	3年
			単位		
国語	現代の国語	2	2		
	言語文化	2	2		
	論理国語	4		2	2
	文学国語	4		2	2
	古典探究	4		2	2
地理	地理総合	2			2
	歴史総合	2	2		
公民	公共	2		2	
	政治・経済	2			2
数学	数学I	3	3		
	数学A	2		2	
	数学演習	学設			2
理科	科学と人間生活	2	2		
	生物基礎	2		2	
保体	体育	7~8	2	2	3
	保健	2	1	1	
外国語	英語コミュI	3	3		
	英語コミュII	4		4	
	英語コミュIII	4			4
	論理・表現I	2	3		
家庭	家庭基礎	2	2		
情報	情報I	2	2		
専門	美術概論			2	
	美術史			1	
	デッサン		2	5	5
	鑑賞研究				1
	基本造形		2		
	日本画			▲5	▲7
	油絵		2	▲5	▲7
	彫刻			▲5	▲7
	VD			▲5	▲7
	立体造形		2		
総合	総合的な探究の時間	3	1	1	1
単位の合計			33	33	33
LHR			1	1	1

※記号▲は選択科目であることを表し、各学年毎、同一記号から1科目選択
※「学設」は「学校設定科目」

主な合格大学 [過去3年間]

国公立大学

東京藝術大学 静岡文化芸術大学
愛知県立芸術大学 尾道市立大学
金沢美術工芸大学
筑波大学

私立大学

多摩美術大学 嵯峨美術大学
武蔵野美術大学 名古屋芸術大学
女子美術大学 名古屋造形芸術大学
東京造形大学 常葉大学
京都芸術大学
京都精華大学



日本画 専攻

日本画の様々な用具が、どういう過程を経て創られてきたかを学びながら、密度の高い作品制作を行います。2年間で数多くの作品を制作すると同時に、日本の様々な美術にも目を向け、幅広く日本文化を研究します。

日本画授業作品



美術・デザイン科 専攻



油絵 専攻

静物・風景・人物などの課題を通して、対象を的確に捉え、自己表現するための方法を学びます。3年生での卒業制作では大作に取り組み、迫力ある作品を仕上げます。

油絵授業作品



デザイン 専攻

デザインでは、生徒の自由な発想と創造性を重視し、グラフィックデザインを中心に学びます。学年が進むにつれて基礎から応用へと、完成度の高い作品を制作します。手描きやパソコンで幅広い表現方法を習得します。

デザイン授業作品



2年進級時に、日本画・油絵・彫刻・デザインの中から選択して履修します。

彫刻 専攻

彫刻では、粘土・石・木材などを素材として、ノミ・ヤスリ・彫刻刀など様々な道具を駆使して、まさに全身を使い、思い通りの形を作り出します。自分が見たり聞いたりして感じたことを、様々に具体的に表現していきます。

彫刻授業作品



好きなことに打ち込める 充実した時間!

CLUB ACTIVITIES

SPORTS 体育系

- ・硬式野球(男子)
- ・ソフトボール(女子)
- ・陸上競技(男女)
- ・バドミントン(女子)
- ・空手道(男女)
- ・バスケットボール(男女)
- ・剣道(男女)
- ・バレーボール(男女)
- ・サッカー(男子)
- ・硬式テニス(男女)
- ・ダンス(男女)
- ・チア(女子)
- ・応援団(男女)

CULTURE 文化系

- ・吹奏楽
- ・茶道
- ・音楽
- ・文芸
- ・自然科学
- ・写真
- ・合唱
- ・演劇
- ・書道
- ・放送
- ・美術
- ・将棋
- ・華道
- ・パソコン
- ・生活科学



硬式野球部

平成19年	第79回 選抜高等学校野球大会	優勝
	第89回 全国高等学校野球選手権大会	ベスト4
平成20年	第80回 記念選抜高校野球大会	準優勝
	第90回 全国高等学校野球選手権記念大会	ベスト16
平成25年	第85回 記念選抜高等学校野球大会	ベスト16
	第68回 国民体育大会	ベスト8
	第95回 全国高等学校野球選手権記念大会	ベスト16
平成28年	第98回 全国高等学校野球選手権大会	出場
平成30年	第100回 全国高校野球選手権記念大会	ベスト16
	第73回 国民体育大会 福井しあわせ元気国体 高校野球硬式の部	ベスト8
令和5年	第95回記念 選抜高校野球大会	出場
令和7年	第97回選抜高校野球大会	出場

陸上競技部

令和元年度	女子全国高校駅伝大会 全国高等学校総合体育大会	25位(出場7回目) 女子 3000m 出場
令和2年度	女子全国高校駅伝大会 全国高等学校陸上競技大会 20	28位(出場8回目) 男子 400m 出場
令和3年度	第68回東海高等学校総合体育大会	女子1500m 出場 女子3000m 出場
令和4年度	第69回東海高等学校総合体育大会 第25回東海高等学校新人陸上競技選手権大会 東海高等学校駅伝競走大会	女子1500m 出場 女子400mH 出場 男子400mH 出場 女子5000mW 出 女子の部 5位入賞
令和5年度	第70回東海高等学校陸上競技対抗選手権大会 第26回東海高等学校新人陸上競技選手権大会 東海高等学校駅伝競走大会	男子400mH 出場 女子5000mW 出場 女子円盤投 出場 女子5000mW 3位 女子 5位
令和6年度	第71回東海高等学校総合体育大会 全国高等学校総合体育大会陸上競技大会 第27回東海高等学校新人陸上競技選手権大会 東海高等学校駅伝競走大会	女子3000m 出場 女子七種競技 7位入賞 女子5000mW 4位入賞 女子5000mW 出場 男子ハンマー投 出場 男子やり投 5位入賞 女子 7位

ソフトボール部

令和元年度	第64回 中日本総合選手権大会 第33回 東海地域高等学校新人大大会 第65回 全国私立高等学校選抜大会	ベスト4 一回戦 出場(中止)
令和2年度	第51回 東日本高等学校女子大会	出場(中止)
令和3年度	第67回 全国私立高等学校選抜大会	出場
令和4年度	第26回静岡県高等学校女子ソフトボール選手権大会 第66回中日本総合女子ソフトボール大会(高校の部)	準優勝 第3位
令和5年度	第27回静岡県高等学校ソフトボール選手権大会 第67回中日本総合女子ソフトボール選手権大会	優勝 出場
令和6年度	第58回静岡県高等学校女子新人ソフトボール大会 第70回全国私立高等学校選抜大会	3位 出場

硬式テニス部(男子)

令和3年度	新人戦 西部地区予選 新人戦 県大会	男子団体ベスト8 男子団体ベスト16
令和4年度	県高校総体 新人戦 西部地区予選 新人戦 新人戦 西部地区予選 新人戦 県大会	男子団体ベスト32 男子シングルス ベスト18 男子シングルス 県大会出場 男子ダブルス ベスト14 男子ダブルス ベスト32
令和5年度	高校総体 県大会	シングルス 出場 ダブルス 出場

女子バレーボール部

令和3年度	高校総体西部大会 高校総体県大会 全日本高校選手権県大会 西部選手権 新人戦西部大会	準優勝 ベスト16 ベスト16 準優勝 優勝
令和4年度	高校総体西部大会 高校総体県大会 西部選手権 全日本高校選手権県大会 新人戦西部大会 新人戦県大会 新人戦県大会	3位 ベスト16 準優勝 ベスト16 準優勝 ベスト8
令和5年度	高校総体西部大会 高校総体県大会 静岡県私学大会 西部選手権大会 全日本高校選手権県大会 新人戦西部大会 新人戦県大会 東海私学大会	3位 ベスト8 4位 3位 ベスト16 5位 出場 出場
令和6年度	高校総体西部大会 高校総体県大会 静岡県私学大会 西部選手権 全日本高校選手権県大会 新人戦西部大会 新人戦県大会	3位 ベスト16 ベスト8 4位 出場 6位 ベスト16

空手道部

令和3年度	静岡県高等学校新人大大会 空手道競技 東海高等学校空手道選手権大会 全国高等学校空手道選抜大会(中止)	男子団体形 優勝 男子団体組手 優勝 男子団体組手 女子団体組手 男子団体形 男子個人形
令和4年度	東海高等学校総合体育大会 全国高等学校空手道選抜大会	女子団体組手 3 位 男子団体組手 ベスト16 女子団体組手 男子団体形 男子個人組手 男子個人形
令和5年度	第70回東海高等学校総合体育大会 全国高等学校総合体育大会 第45回東海高等学校空手道選手権大会	女子団体組手 優勝 男子個人形 男子個人形 女子個人組手 男子個人形 女子個人組手 男子団体組手 3位 女子団体組手 男子個人形 2位 女子個人形 2位 男子個人組手 優勝 女子個人組手 優勝
令和6年度	第71回東海高等学校総合体育大会空手道競技 全国高等学校総合体育大会空手道競技 第78回国民スポーツ大会 第46回東海高等学校空手道選手権大会 第44回全国高等学校空手道選抜大会	男子団体組手 2位 女子団体組手 2位 男子個人形 2位 女子個人形 優勝 女子個人組手 3位(2名) 男子個人形 出場 女子個人形 出場 女子個人組手 ベスト8 少年男子個人形 5位 少年女子個人形 出場 女子個人形 優勝 男子個人組手+76kg 3位(2名) 女子個人組手-53kg 2位 男子団体形 第1ラウンド敗退 女子団体組手2位 女子団体組手 女子個人組手-48kg 2位 女子個人形

バドミントン部

令和3年度	静岡県高等学校総合体育大会 静岡県高等学校選手権大会 静岡県高等学校新人バドミントン大会 東海高等学校選抜大会 全日本ジュニアグランプリ大会 静岡県会長杯高等学校選手権大会	女子団体 準優勝 東海総体出場 女子ダブルス 準優勝 全国総体出場 女子ダブルス3位 女子シングルス 準優勝 女子ダブルス3位 女子シングルス 準優勝 女子シングルス3位 女子ダブルス 優勝 女子団体 第3位 女子シングルス 出場 女子団体 第3位 女子団体 出場 女子ダブルス 優勝 女子団体3位 東海大会出場 女子シングルス3位 国体出場 女子ダブルス3位 団体戦3位 女子シングルス3位
令和4年度	静岡県高等学校総合体育大会 全国高等学校総合体育大会 静岡県高等学校新人大大会 東海高等学校選抜大会 静岡県会長杯高等学校選手権大会	女子団体 第3位 女子シングルス 出場 女子団体 第3位 女子団体 出場 女子ダブルス 優勝
令和5年度	静岡県高等学校総合体育大会 静岡県高等学校新人大大会 東海高等学校選抜大会 静岡県高等学校選手権大会 静岡県高等学校新人大大会 東海高等学校選抜大会 全国高等学校選抜大会	女子団体3位 女子シングルス3位 女子ダブルス3位 女子ダブルス3位 女子団体 優勝 女子ダブルス3位 女子シングルス2位 女子団体 出場 女子シングルス 出場 女子団体 出場

男子バスケットボール部

平成30年度	高校総体西部大会 高校総体県大会	6位 ベスト16
令和元年度	ウインターカップ	県ベスト32
令和5年度	高校総体 県大会	出場
令和6年度	高校総体 県大会	出場

女子バスケットボール部

令和元年度	高校総体 西部大会 西部選手権 新人戦 県西部大会	県大会出場 5位 4位 県大会出場
令和2年度	ウインターカップ	ベスト32
令和5年度	高校総体 西部大会 新人戦 西部大会	13位 12位
令和6年度	高校総体 西部大会 新人戦 西部大会	ベスト16 11位



①入学式 ②HRデイ ③芸術鑑賞会 ④新入生ゼミ ⑤菊陵祭 ⑥体育祭 ⑦球技大会 ⑧修学旅行【普通科】 ⑨修学旅行【美術・デザイン科】
⑩ヨーロッパ研修旅行【美術・デザイン科】 ⑪マラソン大会 ⑫卒業式



かけがえのない仲間と過ごす
数々の感動体験が、
自分をより輝かせていく。

SCHOOL EVENT

桜並木の坂道を登ると、豊かな自然に囲まれたキャンパスが広がります。一年を通して緑豊かな環境の中で、勉学に、スポーツに、文化に、彩り豊かな学校生活が楽しめます。



年間行事一覧 <参考>

4月 APRIL

入学式

新しい制服、新しい目標を胸に、桜並木の坂を登ります。

ホームルームデー

高校1年生はクラス毎に決めた目的地で親睦を深めます。

芸術鑑賞会

高校2・3年生はプロの音楽や演劇を楽しみます。

5月 MAY

新入生ゼミ

本校の建学の精神を理解したり、座禅体験を行います。

6月 JUNE

体育祭

学年縦割りの“白・赤・青・緑・黄・橙”の6グループに分かれて競います。

菊陵祭（文化祭）

文化部の発表、ステージ公演が行われます。
体験型の展示や飲食の販売も行われます。

7月 JULY

全国高等学校野球選手権大会

甲子園を目指して全校一丸となって応援します。

10月 OCTOBER

修学旅行【美術・デザイン科】

国内の世界文化遺産と現代アートを巡る旅。

3年生は大学入学共通テストを間近にひかえ、
準備に力が入ります。

12月 DECEMBER

修学旅行【普通科】

沖縄の歴史を学び様々な見学地を訪れます。

3年生は大学入学共通テスト、
そしてすぐ後に続く国公立大や私立大の入試に向けて
ラストスパート。

2月 FEBRUARY

マラソン大会

エコパスタジアムにてマラソンと駅伝競走を行います。

3月 MARCH

卒業式

3年生は、それぞれの進路を決め、本校を巣立っていきます。

ヨーロッパ研修旅行 【美術・デザイン科／希望者】

美術・デザイン科の希望者を対象に
ヨーロッパ研修旅行を行います。

青春謳歌! 個性を磨き、創る。
常葉菊川のスクールライフ

SCHOOL LIFE

次代のリーダーを育む学習拠点

5階建ての校舎棟は、普通科(一貫Sコース・文理コース・普通コース)と美術・デザイン科が集約され、自然豊かな環境のもと、好奇心と学びの意欲を育てます。



全教室エアコン・空気清浄機・
24時間換気システムを完備
快適な学習環境を提供しています



体育館(光葉館)
ステージも備える多目的の大型体育館



アトリエ
芸術を育む、広々としたアトリエ

スクールライフをグレードアップする 多目的複合施設“学生館”

- 学生館1階 ▶ カフェテリアで安くて美味しい食事ができます
- 学生館2階 ▶ 図書館では平日午後5時まで自習ができます
- 学生館3階 ▶ Mac、Winのパソコンルームがあります
- 学生館4階 ▶ 大スクリーンを備えた講堂と会議室があります

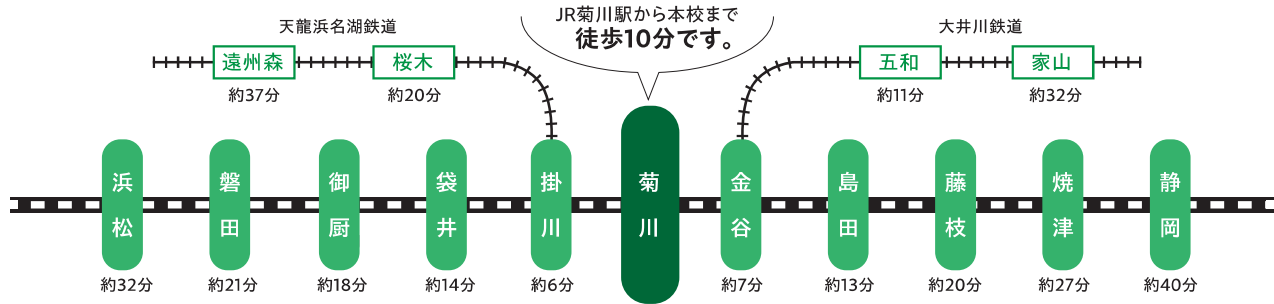
大スクリーンを備えた講堂と 会議室があります

- 光葉館 ▶ ステージも備える多目的の大型体育館
- 自修館 ▶ 2つのフロアを持つ多目的体育館
- 総合グラウンド ▶ 排水がよく、雨が止めばすぐに使えます
- 野球専用グラウンド ▶ 雨天練習場も備えています



ACCESS

JR駅までの所要時間



令和7年度

スクールバス路線図

●朝便は菊川市役所前着、夕便は本校バス駐車場発



詳しい時刻表・バス停はこちら

充実した奨学生制度、附属校の特典

●奨学生減免制度

※中学校からの推薦が必要です

品行方正であり、学習能力、または運動能力に優れており、経済的に支援が必要と認められる生徒は、奨学生と認定し入学金等を減免します。

●兄弟姉妹減免制度

附属校の系列校(小・中・高)兄弟姉妹で同時に在学する期間、授業料の一部が減免されます。

●常葉大学進学の特典

附属校の系列校(小・中・高)兄弟姉妹で同時に在学する期間、授業料の一部が減免されます。

その他 就学支援金や自治体による減免制度もあります。

制服紹介

女子の制服として、スラックスが選べます。

防寒対策やスカートでの自転車通学などに配慮し、女子生使用スラックスを導入しています。スラックス着用の際は、ネクタイ(ワンタッチ式)を着用することとなります。

また、夏は男女ともにポロシャツ着用となります。



令和8年度入試 学校説明会・実技講習会等のご案内

※状況によっては変更する場合があります。本校ホームページで確認してください。



共通 [普通科][美術・デザイン科]

申込
方法

WEB申込(個人でお申し込み)

行事名		日程	時間	会場	形態	備考
学校説明会	第1回	8月22日(金)	13:00~15:30	本校学生館	全体会	各回 生徒定員235名 ※全5回のうち1回ご参加ください (内容は同じです) ※保護者の方も参加できますが、生徒の人数が235名に達したところで締め切らせていただきます ※キャンセルが出た場合は定員に達するまで申し込みができます
	第2回	8月23日(土)	9:00~11:30			
	第3回		13:00~15:30			
	第4回	8月24日(日)	9:00~11:30			
	第5回		13:00~15:30			
部活動体験会 (学校説明会)		9月27日(土)	9:00~11:00	本校	部活動体験	体験可能な部活動についてはHPでお知らせします 申し込みは8月25日から9月20日まで
文理コース授業体験会		11月8日(土)	9:00~11:00	本校	授業体験	詳細は今後、学校HPにてお知らせします
学校説明会・個別相談会	第1回	11月22日(土)	9:00~11:30	本校学生館	全体会 個別	全体説明会(初めての方用)は午前の部は9:00から、午後の部は13:00からおこないます 個別相談のみの方は予約した時間にお越しください
	第2回	12月13日(土)	9:00~11:30			
	第3回		13:00~15:30			

美術・デザイン科

申込
方法

WEB申込(個人でお申し込み)

※授業見学会は定員各20名です

行事名	日程	時間	会場	形態	備考
授業見学会	第1回	5月31日(土)	本校学生館・アトリエ	授業見学	実技科目の授業見学 全5回のうち1回を選択 第5回は1・2年生対象 各回定員20名
	第2回	7月5日(土)			
	第3回	10月4日(土)			
	第4回	11月1日(土)			
授業見学会(1・2年)	第5回	2月7日(土)	本校アトリエ	実技体験 実技講習	持ち物(デッサン鉛筆・ねりゴム) 入試相談も受け付けています
デッサン講習会Ⅰ	第1回	9月27日(土)			
デッサン講習会Ⅱ	第2回	11月8日(土)			

ACCESS



常葉大学附属
菊川高等学校

〒439-0019 静岡県菊川市半済1550

TEL 0537-35-3171 FAX 0537-35-1069

e-mail o-kiku@hski.tokoha.ac.jp

<http://www.tokoha.net/kikugawa/>



OFFICIAL SITE

菊川高校



Instagram

tokoha_kikugawa